



価値観の世代間移動と政治参加



政治参加の説明モデルの精緻化： この授業の構成

合理選択モデル
(コスト・ベネフィット分析)

社会的要因からの修正
 • 動員の効果
 • 政治的社会化
 - 価値観の世代継承

心理要因からの修正
 • 政党支持概念
 • マスメディアの効果
 • 同調行動としての参加



今週のポイント：他者の影響

- 周囲の人の影響
 - 周囲の人の政治行動を意識的・無意識にまねている可能性(同調行動としての参加)
 - 意識的な働きかけ(政治的動員)に応えての政治行動(参加・投票方向の決定)
- 家族の影響
 - 政治的初期社会化
- 「継承」の実態をデータで確認



政治的社会化

人々が成長する過程で、ある種の政治的価値観を身につけたり態度を形成する過程をさす。

- 初期社会化(就学時ころからおよそ成人まで)
 - 親からの学習
 - 学校での学習
- 後期社会化(組合活動など・マスメディアから学習)



世代間継承をどう確認するか？

- 世論調査
 - 理想的には…
 - 親子をペアとした
 - パネル調査



世論調査は貴重な歴史資料(余談)

- 『現代日本人の意識構造 第6版』
NHK放送文化研究所
 - 1973年より、5年毎、03年7回 四半世紀
 - 4,000人規模・面接
 - 対象: 全国の16歳以上の男女
 - 繼続調査
 - 「パネル」ではない



世論調査は貴重な歴史資料

- 京都市選挙管理委員会 調査データ
 - データ公開
 - 個人情報の保護
- 京都市の選管との交渉。
 - 情報公開と個人情報の保護の観点から調査の公開に慎重。
 - 文書・資料扱い。つまり、保存期間を設定。
 - 文化の断面を示す貴重な歴史資料であると私は主張。「古墳」などと同じ。その時代の様子を知る、貴重な手がかり。



中学時代を思い出してください

- 3, 4の人に伺います—お父さんは、次の参議院選挙で投票すると思いますか。
- 人格形成期の「意志決定への参加の経験」と政治的態度・行動に関連の確認例
- Jeds2000(Japan Election and Democracy Study 2000)
- 社会化的程度(社会化スコア)と「関わりたくない」気持ちとの関係(jeds2000データの場合)



中学時代を思い出してください: jeds2000のばあい

	Yes(%)
・ 政治問題を家族と議論	15
・ 日常問題の不満、家族に訴え	42
・ 家族の決定に参加	53
・ 政治問題を授業で議論	13
・ 学校生活の疑問を先生に訴え	24
・ 生徒会に参加	25



政治参加:「関わりたくない」気持ちと 社会化スコア

	低	中	高	(N)
・ 議員にコンタクト	87	>80	69	1,271
・ 役所に相談	68	>54	45	942
・ 請願書に署名	64	>51	34	875
・ デモ・集会に参加	86	>78	64	1,250
・ 住民投票で投票	68	>52	40	903
・ 地域のボランティア活動	57	>36	26	755
・ 自治会活動に積極的に	55	>41	29	746



政治参加:「関わりたくない」気持ちと 社会化スコア

	社会化スコア			
	低	中	高	(N)
・ 議員にコンタクト	87	>80	69	1,271
・ 役所に相談	68	>54	45	942
・ 請願書に署名	64	>51	34	875
・ デモ・集会に参加	86	>78	64	1,250
・ 住民投票で投票	68	>52	40	903
・ 地域のボランティア活動	57	>36	26	755
・ 自治会活動に積極的に	55	>41	29	746

●社会化スコアが高いと忌避の程度が下がる



初期社会化と価値観の世代間変動

- 親から子へと(社会化をとおして)価値観・政治態度が継承されるとすると
 - 安定的な継承が考えられる
 - 社会全体として、実際には、価値観・政治態度の分布はどのように変動するか
- 例として、自民支持(絶対支持率)の変遷を見てみよう



絶対支持率・相対支持率

・絶対支持率

- 「支持無し」も分母に含めた、有権者全体のなかでの支持率
- 「支持無し」の増加などにも考慮した変動の様子を見ることができる

・相対支持率

- 支持表明者のなかでの支持率

●この区別は「投票率」の時に重要



自民支持の変動(コーホート別)

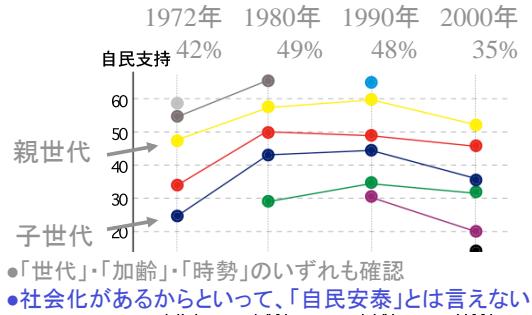
自民支持率(絶対)

	1972年	1980年	1990年	2000年
20代	25	29	31	14
30代	34	43	34	20
40代	47	50	44	34
50代	54	58	49	37
60代	59	64	60	47
70代	-	-	63	52



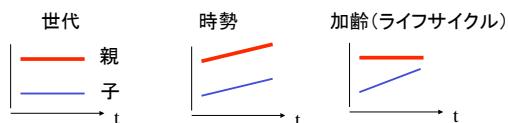
自民支持の変動(コーホート別・明るい選挙推進協会データ)

自民支持率(絶対)

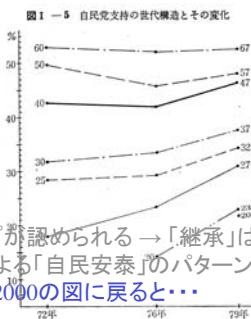


価値観変動の3モデル

- ・世代効果
- ・時勢効果
- ・加齢(ライフサイクル)効果



1980年度学生論集「70年代政治意識の諸側面」



今日のまとめ

- ・初期社会化とは
- ・初期社会化は、その後の政治的態度・行動を規定する
 - 政治参加の説明に、「親の影響」を無視することはできない
- ・価値観・政治態度の社会変動としてみたとき、「社会化」は社会構造の「安定性」に寄与するはず
 - そこで、コーホート分析
 - 世代ギャップがある
 - 必ずしも安定的ではない
 - 加齢効果・時勢効果の相互作用として、変動する
 - 「親の影響」のみで説明できるものでもない